

2022年度 日本工学院専門学校											
電子・電気科／電子工学コース											
キャリアデザイン1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	三須 健吾			実務経験	有	職種	電子・電気科 専任教員				
担当教員紹介											
航空自衛隊で3年間電算機システムの整備に従事し、その後は防衛事業に係る民間企業に6年間航空自衛隊に装備されているレーダや通信機器の整備を担当した経験を持ち、本校入職後は無線従事者養成課程の講師を担当する等実務経験を持つ。											
授業概要											
この科目を受講する学生は、社会的活動が協働の場であることを理解し、これまで体験してきた競争の場とは異なる考え方や能力が求められることを意識できるようになる。21世紀の「知識基盤社会」において働くとはどういう意義を持ち、どのような人間的資質が求められており、評価されるのかを理解できるようになるのがねらいである。											
到達目標											
この科目では、学生が、日々活動している社会の中で自分を位置付けること、業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、社会にでてから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしている。											
授業方法											
この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。授業中での行動を通じて、学生の「ジェネリックスキル」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。											
成績評価方法											
試験・課題	60% 試験と課題を総合的に評価する										
レポート	20% 授業内容の理解度を確認するために実施する										
成果発表（口頭・実技）	10% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する										
平常点	10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する										
履修上の注意											
授業・各種イベントには積極的に参加し、課題、レポートは期限内に提出すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。途中退出は目的を明らかにし事前に許可を得ること。授業時間内の飲食は禁止とする。担当教員の許可が無い限り、携帯電話やスマホの使用を禁止する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
ビジネス能力検定3級公式テキスト＊入学時に購入、キャリアサポートブック（本校出版）＊入学時に配布											
回数	授業計画										
第1回	働く意味について考える 仕事や働き方を選ぶ基準について理解する										
第2回	なりたい自分を創る 自分が大切にしていることが何かを把握する										
第3回	学生と社会人の違いを認識する 大学で求められることと社会が必要としていることを理解する										
第4回	業種と企業について(1) 人に対するサービスを中心に業種と企業について理解する										
第5回	業種と企業について(2) 事物に対するサービスを中心に業種と企業について理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
電子・電気科／電子工学コース	
キャリアデザイン1	
第6回	職種について(1) 自分の生活との関わりから職種を理解する
第7回	職種について(2) 職業の意味と多様性について理解する
第8回	社会に出てから必要な力を養う(1) 読んで理解する力を養う
第9回	社会に出てから必要な力を養う(2) 聴いて理解する力を養う
第10回	社会に出てから必要な力を養う(3) 話して自分を伝える力を養う
第11回	社会に出てから必要な力を養う(4) 書いて自分を伝える力を養う
第12回	ゲスト・スピーチから学ぶ キャリア・コンサルタントによる講演
第13回	協働するために必要な能力を養う(1) 言葉での意思疎通が出来る
第14回	協働するために必要な能力を養う(2) 職場で必要とされるコミュニケーションが出来る
第15回	まとめ